

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、循環器小児・成人先天性心疾患科では、以前に「先天性心疾患に関連する遺伝子変異解析研究」のご協力者からいただいた検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を新たに実施しています。

この新たな研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この新たな研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 心疾患特異的 iPS 細胞樹立とその疾患特異的機能の評価

[研究対象者]

1990年から2016年3月までに「先天性心臓病における遺伝子検査についての説明とお願い」という文書により同意を得て検体をご提供いただいた方と、2016年3月から2022年1月までに「先天性心疾患に関連する遺伝子変異解析研究」に参加いただき検体をご提供いただいた方

[利用している検体・診療情報等の項目]

検体：不死化 B 細胞株

診療情報等：年齢、性別、診断、既往歴、現病歴、家族歴、疾患名、治療内容、経過、合併症、後遺症、原因遺伝子変異の検索結果、血液検査結果、尿検査結果、心電図検査結果、CT、MRI、心エコー、胸部 X 線、心臓カテテル検査等

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

本研究の目的は先天性心疾患における、遺伝子変異をもつ患者由来の疾患特異的 iPS 細胞を作成し、その iPS 細胞由来の心筋細胞を作製し、これらを用いた機能不全などの検討、評価を行い、遺伝子変異と臨床像の関係を解明することを目的とします。

[利用期間] 倫理委員会承認後より2026年3月までの間(予定)

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科 准教授 稲井 慶

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科 稲井 慶

電話：03-3353-8111 (内線23111) (応対可能時間：平日9時～16時)

ファックス：03-3352-3088 Eメール：inai.kei@twmu.ac.jp